

(東米良地域づくり協議会スローガン)  
 (^)♪ 老いも若きも健康作りで元気づくり  
 (^)♪ みんなで参加の地域づくり活動

## お知らせ & セミナー案内

- 7月23日(日) 一ッ瀬小学校周辺環境整備
- 7月23日(日) 銀上学園川遊び体験
- 8月 6日(日) 岩井谷地区夏まつり
- 8月26日(土) 山ん盆まつり

※ 情報提供をお願いします。  
 各任意団体がイベントを計画されましたら、ご連絡下さい。  
 外部からの、問い合わせに対しお答えできませんので、よろしくお願いします。



今年も柚子が実をつけました。

### 銀上学園環境教室

5月22日(月)旧銀上小学校前の河原にて、銀上学園の環境教室が行われました。魚釣りを通じて、川の中の生き物や魚など学びました。昨年も経験している生徒は、「今年は、昨年のように魚が泳いでいる姿が見えない」と言っていました。昨年の秋の大水による氾濫が今までの本来の川を全く変えてしまいました。要因は色々あるのですが、本来あるべき自然が少しでも崩れてしまうと取り返しのつかない状況になってしまいます。将来の子供たちに、大切な自然を残していくことを皆で考えて行きましょう。



### 銀上学園田植え体験

6月12日(月)銀上学園の田植え体験が行われました。恐る恐る田んぼの中に足を入れる子供たちもいて、なかなか上手く稲を植え付けられない生徒もいましたが、みんな一列に並び指導を受けながら最後まで体験出来ました。秋の収穫が楽しみです。



# 東米良通信

発行: 東米良地域づくり協議会  
 会長: 濱砂 功一  
 事務局: 濱砂 隆文  
 〒881-1121 ☎0983-49-3031  
 住所: 西都市大字尾八重9番地  
 メール: higasimeras@saito-city.jp

平成29年度第2号  
 2017年6月1日現在

	人口	男性	女性	世帯数
第59区	195名	98名	97名	106戸
第60区	43名	20名	23名	31戸
第61区	62名	33名	29名	47戸
合計	300名	151名	149名	187戸

### 宮崎県河野知事訪問

6月5日(月)河野宮崎県知事が、西都市で行われる「中山間地域対策本部会議」を前に西都市立銀上学園を訪問されました。学園に到着された知事は、山村留学会長の甲斐公成さん、事務局長の濱砂孝義さんから、これまでの山村留学の取り組みや、課題を説明されました。そのうえで、行政からの知恵やお力を借りたいと要請されました。一方、河野知事も、これまでの取り組みに理解を示し、県としても出来ることを考えています。との考えを示されました。また、銀上学園の宮元校長先生から、学園としての取り組みや、山村留学生の学園での生活や、成長などを説明されました。その後、知事は小学生や中学生の授業の様子を見学されました。学園訪問後、地元の(株)かぐらの里を訪問されました。



## ここから音楽大作戦

6月18日(日)MRT宮崎放送主催の「ここから音楽♪大作戦」が銀上学園体育館で行われた。コンサートでは、世界的カウンターテナー宮崎市出身の藤木大地さんと、やはり世界的クラシックギタリスト小林市出身の大萩康司さん、そして西都市出身の米良美一さん(カウンターテナー)が出演され、藤木さん、米良さんは素晴らしい歌声を披露され、大萩さんのギター演奏も素敵でした。コンサートのお礼に学園の生徒たちから西都市の明日への応援ソング「きっと」が送られました。3人の方からは、銀鏡での大自然のなかでのコンサートは、素晴らしいものになりましたとの言葉がありました。この模様は6月28日の「わけもんGT」で放送されました。



## シャクナゲの森環境整備

5月21日(日)銀鏡神社周辺のシャクナゲの森の環境整備が行われました。毎年のことながら、参加して頂いた皆様ご苦労様でした。



## 法令講習

5月24日(水)銀鏡集会所にて、法令講習が行われました。講習では銀鏡駐在所の長友さんより、スライドを使っての講習がありました。みなさん交通安全をお願いします。



## ハッカソンin銀鏡

6月3日(土)~4日(日)宿泊体験型イベントのハッカソン&アイデアソンが開催されました。開催会場は、旧銀上小学多目的ホールを使い2日間にわたり行われました。1日目は、銀鏡の産業である柚子畑や、銀鏡神社・伝承館、銀鏡の中心部などを見て回り、午後からは、グループ編成を4組に分け、実行委員長の濱砂修司さんから、銀鏡の現状などの説明を受け、それぞれのグループで話し合いを行いました。夜は地元若者も参加し懇親会を行いました。2日目は更にアイデアを出し合いグループでの意見をまとめました。その後グループ別の発表を行い、審査にうつりました。審査では、宮崎大学、地域資源創成学部の桑野教授や宮崎県中山間・地域政策課の奥課長などから講評があり、優秀賞が発表されました。どのチームも素晴らしくどのアイデアも、これからの、地域活性化に繋がる内容でした。参加者の中には、東京からの方もおられ、大学生や色々な分野の方々がここ銀鏡の事を知ってもらい、アイデアを出してもらいました。参加者の皆さん、2日間ありがとうございました。



## 宮崎大学地域資源創成学部研修

6月16日(金)宮崎大学地域資源創成学部の3年生約40名が、銀鏡の現状などを学びに、研修にられました。(株)かぐらの里での製造や、配送関係、生産部での研修を行い、午後からは、伝承館にて、学生からの質問形式で地元の代表4名が応えていきました。



## 「山がっこ」銀上

7月1日(土)かぐらの里工場にて、山村留学生16人が「山がっこ銀上」の開校式と第1回目の「筏を作ろう」に挑戦しました。「山がっこ銀上」は、今後も銀上学園が永続出来るよう活動すると共に、地域を学び舎とし、自然・文化・人との交流等を通じ、幅広い感性やスキルを身につける事で、次代の郷土をつくる人材を育成する事を目的とし始めました。

